



ハルナの教育方針

- ・感謝の心を育てる心の教育・ボランティア教育
- ・たくましい脳を育てる右脳教育
- ・常勤外国人教師による日々の英語教育

祝！成人



ハルナ幼稚園では、毎年成人式を迎えられる卒園児のみなさんに成人のお祝いのお手紙を送り、記念品と少しばかりのお祝いをお渡しさせていただいています。今年も幼稚園4名の卒園児が成人式を迎えられ沢山の懐かしいお友達からお返事を頂きました。又、成人式後数名の卒園児が幼稚園へ遊びに来てくれたり、成人式後に数人で電話してくれたり、懐かしい話にも花が咲きました。

バイトをしながら、毎日忙しく楽しく学生生活を送っています。 四天王寺大学 Aくん

ダンスサークルに入って、充実した毎日を送っています。アジアやヨーロッパへ行き、異文化にふれ、刺激を受けました。 同志社大学 Kさん

赤組のとき毎日泣いて、職員室にお世話になっていたことを覚えています。卒園式やクラスの劇・ミニーのダンスなど答辞を読んだこと、たくさん課外レッスンをしていたことが懐かしいです。1年間オーストラリア留学頑張っています。友達もたくさんできて充実しています。 同志社大学 Nさん

園に来てくれました。担任の先生の話などたくさん覚えてくれていました。 関西大学 Oさん

幼稚園のレッスンのバレエ&ジャズ、今も続けています。幼稚園で運動会のダンスを頑張ったことを今でも覚えています。 立命館大学 Kさん

今は児童学部に通っています。 大阪樟蔭女子大学 Kさん

毎日園庭を走り回り、様々な先生方と仲良く、色々良くて下さったことを懐かしく思い出しました。 同志社女子大学 Hさん

運動会の練習は暑かった！真っ赤なバスやアンパンマンバスで色々連れて行ってもらえて楽しかったです。色々な行事が楽しかったです。理事長先生の「白頭鷲」のお話、今でもずっと覚えています。何度か、奈良県と大阪府のおじいちゃん、おばあちゃんの家まで運転して行き、ハルナの前を通りに行ってたんです。次回、行く時は、電話して会いに行きます。卒園して何年もたつのに、こうしてお手紙下さるなんて、思ってもいなかったもので、とっても嬉しいです。

名鉄運輸(株) Iくん

中・高・大でバスケットボールを続けていて、高校では、全国大会へ何度も行きました。大学では、西日本チャンピオンになりました。

天理大学 Oくん

- 勉強が覚えることが多く、大変なこともありますが、割と真面目にやっています。これからも頑張ります。 大阪医専 Yくん
- 理学療法学を専攻し理学療法士を目指しております。難しいですが、懸命に頑張っていくつもりです。 関西福祉科学大学 Mくん
- 防災教育の研究に勤しんでおります。今年の正月は家族ともども湘南で過ごし、初日の出を海岸から望んだり、箱根駅伝を生で見たりと大変貴重な体験をたくさんすることができました。 慶應義塾大学 Oくん
- 成人式はおじいちゃんおばあちゃんのところへ報告しに行きました。 日本大学 Tくん
- 覚えている事は、スネアを叩いていたこと、組体操、おむすびころりんの舞台をしたことと卒園式です。小学校の時に始めた卓球を今でもずっと行っています。 甲南大学 Nくん
- 今年成人された卒園児は、現主任の福原先生と赤組保育補助の小松先生とイメージョングラスのアリス先生が年長児に担任されました。3人の先生も卒園児の成長を喜んでいます。



ハルナ新聞



発行日
平成29年2月1日

香芝市上中 1176-1
ハルナ幼稚園
担当 北村 仁

よばれたら
元気よく
返事はすべし

今月のしつけ



絵画コーナー



年少児のお友達



かどまつとししまいをありがたひであり、おひょうがつをかんじられるさくびんができました。

満3歳児のお友達



ありがたひでひょうずにこまをあって、クレヨンでカラフルにしあげました。

園長先生からのおてがみ

寒い毎日が続いています。お母さま方にとっては、洗濯した衣類を干したり、お買い物をしたりと外に出ないと進まない家事が沢山ありますので極寒の中ご苦勞されていることと存じます。さて、園児達とは言えば、おゆうぎ会で発表するおゆうぎの練習に活気が溢れているところです。最初は、先生の振りを一つ一つ見ながらであったのが、段々と動きが身についてきて考えなくても手や足、身体が動き楽しくなってくる頃です。ここからグンと成長曲線の伸びを見せてくれますので楽しみに応援してあげてくださいね。

1月12日13日と NHK のあさイチさんが取材に来られハルナ幼稚園でとりいれています、オノマトペを使っての運動の効果とオノマトペを使って忘れ物をなくす実験を致しました。国会中継が入るとのことで大変短い時間の放送時間でしたが、園の取材は二日にわたり、保護者様のご自宅の取材は夕方から 21 時前まで長い時間の撮影でした。スタッフの方はディレクターさん、カメラさん、音声さん、ドライバーさんの4名です。男性優位の世界と想像していましたが、音声さん以外は全員女性で、やはり東京は女性でもしっかり仕事ができる環境が整っているのかなと感じました。

スタッフの皆さんは、平素の園児の生活を崩さないように大変気遣っていただきディレクターさんには「大丈夫ですか」「大丈夫ですか」と何度も聴いていただきました。

撮影も二階へ上がったと思えば、また下まで降りて来てあんな重いカメラを小柄な女性があつちからこつちから機敏に体を動かして撮影されました。音声さんは黒一点のお若い男性で、お話していても丁寧な敬語できちんと質問に答えてくださり、誠実さがうかがえました。最初は慣れない雰囲気にならなっていた園児達も時間がたつにつれて慣れて来て、ちょっとでも映りたいとアピールしてくる子も出て来て、意外な園児の一面も見る事が出来ました。跳び箱のあと、鉄棒のあと、「がんばったよ」とうまいかなかった子どもにも声をかけて頂き、スタッフの皆さんの温かい人間性に触れさせていただき、私も良い体験をさせて頂く事が出来ました。テレビ局というと何か華やかな世界と思いがちですが、こうして黙々と真面目に仕事をされるご様子は違った印象がありました。また、何時間もご苦勞して撮影されていたのに放送されるのは数分ならず、「これだけ撮っていても少ししか放送されなくてすみません」と謝っておられました。いえいえ、こちらは園児達の記念になるので良いのですが、皆さんがこんな田舎までわざわざ東京から来られご苦勞ですね。」と申しますと、「この仕事が好きなので、好きでないと出来ません」と苦笑されていました。「視聴者の方々に役に立つ情報、喜んだり、楽しいと思ってもらえるものをもっと…おかげさまで NHK の朝の情報番組を15年程担当しています」とお話しされている眼はキラキラと輝いておられました。13日園の撮影が終わられこのまま東京にお帰りになるのかと思っておりましたら、まだそこから岐阜に行くと言われ、大変なお仕事だなとつくづく感じました。男性も顔負けの力持ちのカメラさんは最後は仲良くなった園児に「〇〇っち、元気だな」と大きな声でさわやかに別れを告げて帰って行かれました。

いつも、テレビを見ていると「おもしろくない」等とついつい批評家気取りでごちゃごちゃ言ってしまうのですが、一つのことを撮るのにこんなご苦勞があることを見させていただいて、もう少しご苦勞のお仕事の上になり立つものとして見させてもらおうと思いました。

テレビ番組のスタッフさんだけでなく、私達は常日頃、自分に関係の薄いお仕事に対し甘く見てしまったりするところがないとは言えません。あの仕事よりこの仕事の方が大変という事はないと思います。どのお仕事もどのような心持ちで仕事するかによってその価値が高くなるのだと思います。園児の保護者の皆様のお仕事も多岐にわたっています。それぞれのお仕事の中で努力し苦勞し頑張っておられるご様子が NHK の方々と共に重なって想像いたしました。保護者の皆さん本当にご苦勞様です。これからも社会のため人のため子ども達のために頑張ってくださいね。

小笠原礼法宗家小笠原敬承齋（おがさわらけいしょうさい）著「武家の躰 子どもの礼儀作法」という本を読んでいます。著者である小笠原敬承齋さんも子育てをしながら800年続く小笠原流礼法を一子相伝で伝えてきたワーキングマザーです。タイトルに子どもの礼儀作法とありますが、子どもに何を躰なければならぬということだけでなく、親としてとりわけ母親としての心構えが書いてあります。著者の前書きに『「程を知る」という教え』について記されています。鎌倉時代に記された小笠原流の伝書に『其の程 此の程 加程ということ躰け方万事 この三つのほど知らざるべからず』とある。武士は相手や状況に応じて振舞うことが望ましいとされ、お互いの人間関係は円滑に保たれていた。（中略）相手との心理的な距離感、振舞い方、行動全てに「程」すなわち「程度」を知ることが大切とあります。「程を知る」という言葉の意味や範囲が広く、度々度が過ぎる私にとって自分自身を見つめるための言葉として響きました。出来れば、保護者様にも読んで頂きたい本です。本を読むうかなあと思っておられる方は読んでみて下さい。

もうすぐ、おゆうぎ会。開催にあたり本部役員・クラス委員様はじめ、多くの保護者様にご協力を頂きますこと誠に感謝いたしております。ハルナ41年の歴史を刻むおゆうぎ会を今年も開催できますこと有難く感謝しながら子どもたちの記憶に残るおゆうぎ会となりますようにしっかり努めてまいります。何卒ご支援よろしくお願いたします。

お正月あそび

●1/10(火)●

藤組…百人一首
イマージョン…英語のゲーム
黄組…カルタ遊び
青組…福笑い(ししまい・おかめ)
赤・緑…福笑い(アンパンマン)

久しぶりに登園した子ども達は、元気よく新年のご挨拶をしてくれました。始業式では3学期も色々な楽しいことがあり、おゆうぎ会もあるのでみんなで力を合わせて頑張りましょうとお話をし、「エイエイオー!」のかけ声をかけました。

お誕生日会(1・2・3月生) (年少児以上)

●1/18(水)●

今年度最後のお誕生日会でした。園長先生からは「お誕生日はお父さんお母さんにありがとうを伝える日です」とお話があり、子ども達にもきちんと伝わったと思います。先生達からのダンスのプレゼントや、お母さん先生とはゲームや製作をして楽しく過ごしました。

交通安全教室 (年少児以上)

●1/11(水)●

警察署の方やサポートセンターの人が来て下さり、腹話術や劇を通して交通ルールやバスの中での正しい過ごし方などを教えて頂きました。又、年長児はホールに横断歩道を作り、実際に歩行の練習もしました。命を守る大切な交通ルールを守り、小学校の登下校も安全に過ごしてくれる事を願っています。



HARUNAの あんなことこんなこと

園外保育(どんぐり) (赤組・緑組)

●1/20(金)●

バスの中で「どんぐりに行くよ!」とみんなで楽しみにしながらお話をしていました。どんぐりのまわりを散歩したり、落ち葉を拾ってみたりと、みんなで楽しい時間を過ごす事が出来ました。

絵画あそび (赤組以上)

●藤組 1/11(水)●赤組・黄組 1/12(木)
●青組・イマージョン 1/13(金)

事前に画用紙に様々な廃材を貼っておき、その上に絵の具を使って絵を描きました。上手に廃材と組み合わせて想像した絵を描く事が出来、ひとりひとり個性あふれる作品が出来ました。

漢検

●1/13(金)●

始まる前は少し緊張気味でしたが、始まりの合図と共にみんな真剣な表情で一瞬懸命問題を解いていました。全て書き終えたあとも何度も見直して取り組んでくれていました。皆よく頑張りましたね。

園外保育(檀原市立子ども科学館) (青組・イマージョン)

●1/20(金)●

館内の方やお客様に自ら元気な声で挨拶をしてくれました。中では磁石でタワーを作ったり、魚釣りをしたりして楽しく遊ぶことができました。他のお友達が並んでいると「どうぞ」と代わってあげたり、「使う?」と優しく声をかけたりと成長した一面を見ることが出来ました。

園外保育(海遊館) (黄組)

●1/20(金)●

大きな水槽の中を泳ぐ魚に大興奮の様子で、「あれは何と言う名前の魚かな?」と興味津々でした。ジンベエザメが目の前を泳いでくると「うわあ!とっても大きいね!」と友達同志で話していました。



英検

●1/21(土)●

小学校に行っても英語を続けて勉強している子ども達や幼稚園で英語を頑張っている園児が5級から2級のテストに挑戦しました。Readingの質問も集中して読み、解き、真剣に取り組んでいました。Listeningのテストもじっくり聴き、答えていました。

ボランティア学習(どんぐり学園) (青B組)

●1/23(月)

入所者さんと一緒にどんぐりの中を散歩をしたり、ふれあいダンスをして楽しみました。散歩をしながら色々な会話を楽しみ、ふれあいダンスでは手をつないだりハグをしたり笑顔でふれあう姿が見られました。みんな積極的に自分達から関わりを持ち、楽しい時間を過ごしました。

ボランティア学習(どんぐり学園) (青A組)

●1/13(金)

どんぐり学園のみんなと一緒に正月あそびの中から福笑いをしました。みんな大喜びで「もっと上だよ」と伝えたり、「どうぞ」といって優しくパーツを渡してくれていました。帰り際には「またくるね!」といって次会えることを楽しみにしている様子でした。

One day

～お片付けも頑張るぞ!～

緑組の巻

最近では、オムツを自分達で履いたり、衣服の着脱も少しずつ出来るようになりました。また遊んでいたおもちゃを自分達で片付けられるようになりました。それぞれ箱にきちんと戻してお片付けが出来ます。お友達と協力して片付け、「これもだよ」と教えてあげたり、出来る事が増えて友達同志の関わりが深くなってきた事を感じて嬉しく思います。



運転適正講習

ハルナ幼稚園・保育園の全運転手の職員で1月15日(日)に香芝自動車学校にて「運転安全講習」を受講してきました。高齢者ドライバーの事故が多発する近年ですが、ハルナ幼・保のバス運転手の職員がこの先も安全運転に努め、また園児達が安全にバス内で過ごせるように今回開催しました。講習と実技を行い、ハルナバスでコース内を回ったり、実際に市道を走って安全確認などを行い、一日講習を終えました。今後も定期的にこの講習を続ける予定です。保護者の皆様もご理解・ご協力の程お願い致します。



クリスマスカード 頂きました

Osaka English Village 様よりイマージョンクラスへクリスマスカードが届きました。Instructor 達がメッセージを書いてくれて、メッセージカードがクリスマスツリーの飾りとなっていました。みんなで一枚ずつを読み、また遊びに行きたいねと話していました。



母親大学

1/17(火)

「今どきおとなのSNSのつかいかた」
奈良県教育委員会 小崎誠二先生

今回は小崎誠二先生にSNSIについてのお話を頂きました。皆さまより感想文を頂きましたので一部ご紹介させて頂きます。

* (略) SNSやインターネットを使う時、情報は必ずしももれるものなので、初めから公開するつもりで行う、言葉遣いに気を付けるなどのポイントはSNSに限らず普段のお母さん同士や友人との付き合いにも使えるものかもと感じました。(略) 年中児の保護者様

* (略) 先生のお話を聞いている中でハッとしたのは今自分が行っている我が子の成長記録としてのSNSでの投稿も今後悪用につながる危険性があると思った事でした。自分の人間関係ももちろんですが子どもや家族も危険にさらしている場合もあるということに気が付けて良かったです。(略) 年少児の保護者様

* SNSの使い方は、便利ですが、一つ使い方を間違ってしまうとトラブルにも成りかねない物なので気をつけないといけない問題だと改めて思いました。グループを作るとグループでない人ができる。その通りです。(略)「今回、堅そうだからやめておこうかなー」というお声がちらほらあったようですが、私は参加できてラッキーと思いました。昭和の人間なので、やはり顔・目を見てお話しする機会は大切だなと思いました。(略) 乳児の保護者様

ビギナーズ通信

次回のビギナーズ開催日
平成29年3月4日(土)
親子体操

1月14日(土)に2017年最初のビギナーズを行ないました。製作では、2月の節分の日に向けて新聞紙で鬼のかぶりものを作りました。正方形の新聞紙を折って作りました。顔のパーツも1つ1つ貼り付け、様々な表情の鬼が出来上がりました。



2月のお知らせ版

新入園児入園準備説明会

◆2/4(土)◆

おゆうぎ会

●おゆうぎ会着付け練習日 ▲衣装・小道具お手伝い日

- 2/1(水) ▲青組
- 2/2(木) ●赤組・緑組 ▲イマージョン
- 2/6(月) ●▲黄組
- 2/10(金) ●▲藤組・イマージョン
- 2/13(月) ●▲青組
- 2/18(土) ●藤組・イマージョン藤



おゆうぎ会 公民館練習日

◆2/3・7・15・16(リハーサル)・20・23・24◆

おゆうぎ会

◆2/26(日)◆

一年の集大成となるおゆうぎ会。クラス一丸となり、素敵な衣装に身を包み、大きな舞台上で堂々とおゆうぎする子ども達の晴れ姿をどうぞお楽しみに。

おゆうぎ会片付けの為 休園

◆2/27(月)◆(後片付けお手伝い日)

年長児のお友達

1月18日	月	日	曜日	お天気	気温	湿度	天気
た。	せ	つ	や	か	ば		
だ。	ん	く	り	か	み	た	ん
だ	の	い	が	し	ま	し	た
し	か	ほ	め	と	シ	カ	ミ
か	つ	た	で	か	カ	ル	シ
た	で	く	れ	あ	さ	ん	
す	の	ま	し				

文日記大賞



みんなでおたんじょうびのおともだちのおいわいができてよかったですね。

年中児のお友達

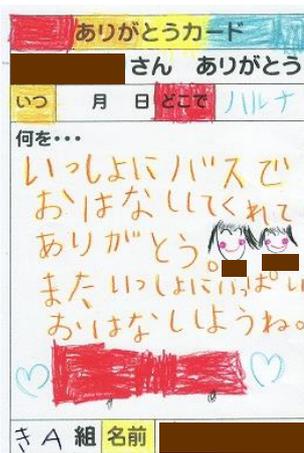


絵日記大賞



がんばりましたね。オノマトペのことは「ギュッ・ピタッ・クルン」でれんしゅうしましょうね。

年中児のお友達



ありがとうカード大賞



なかよくいっしょにバスにのっているのですね。どんなおはなしをしているのかな。またきかせてくださいね。



年長児のお友達

誰に対しても丁寧な言葉遣いでお話をしてくれます。また物知りなくんは色々な事に教えてくれます。



忘れ物BOX

幼稚園で預かっております。お心当たりのある方はご連絡下さい。

- ・長袖シャツ(黒色)
- ・魚のハンカチ
- ・ゲゲゲの鬼太郎のハンカチ
- ・マスク(青色)
- ・鍵(1/12 駐車場にて)
- ・髪飾り(ボンボリ)
- ・ふた ・手袋(黒)



おめでとうございます

わごはん絵画コンテスト団体賞受賞

夏休みの宿題で応募した「あんふあん わごはん絵画コンテスト」で、ハルナ幼稚園が園団体賞を受賞しました。又、副賞として食にまつわる絵本を10冊も頂きました。今回の結果はあんふあん2月号にも掲載されていますのでご覧下さい。これからも絵画や絵本を通して食の大切さを伝えていきたいと思ひます。



ハルナ塾の小学校1年生の... 年読書感想文コンクールで奈良県の特選作品に選ばれました。選ばれた作品を紹介させていただきます。

県特選作品

第62回青少年読書感想文コンクール

「くれよんのくろくんをよんで」

おめでとうございました。